

授業改善プラン

特別支援教科（ 自 立 ）

学力調査・定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子から分析して作成する。改善策として ICT の活用を導入するものは**太字**

	観 点	1 学期	2 学期		3 学期	小中一貫の 取組
		今年度の取組 昨年度の課題から	分析	具体的な改善策	改善プランの評価 来年度に向けて	
全学年	知識・技能	きめ細かく声がけをし、その場に合った行動・言動を身に付ける。自立に向けて通常級の授業に参加し、多くの人と関わり、対人関係を身に付けていく。	多くの人と関わり、自分のことや周りの状況を理解しようと努めた。身の回りの整理整頓を自主的にできるようになってきた。人前でハキハキと話すことができた。	片付け方を紹介している動画などを参考にする。 今後も継続して通常級との交流や地域の方との交流を増やしていく。		
	思考力・判断力 表現力	自分の考えや気持ちを表現できるように、人前で話す機会を増やしていく。行事などで発案・企画を積極的にさせる。	自信をもって人前で話すことができた。行事で積極的に始まりの挨拶をすることができた。日直としての進行役を堂々と遂行できた。	引き続き人前で話す機会を積極的に増やし、行事などで活躍の場を設定する。 クロムブックを用いて事前に発表原稿等を作成する。		
	主体的に学習に取り組む態度	一人一人の役割を理解し、クラス全体で効率よく活動していけるように進行管理する。グループ活動をする機会を増やしていく。	自分の役割を理解し、積極的に作業することができた。周囲から指摘された注意点を理解し、しっかりと修正することができた。	多種多様な作業を複数人で行うことで、協調性や様々な力を身につけていく。 役割分担を記録し、今後の指針とする。		

カリキュラムマネジメントの視点から
他の教科と連携し、可能な限り自立に必要な力を身に付けられるようにする。